

作成: 芝崎

68. 日常のトラブル篇: **突然エアコンが冷却されない、故障??!!**

- (1)この 7 月になり、夏の到来とエアコンを自室で本格的に使用し始めるが、なんとなく涼しくならず、おかしいなと思い、さらに設定温度下げると、変わらず、居間のエアコンはきちんと効果あり。「フロンガス」が抜けたのかと想定、明日家電メーカーに相談することにした。
- (2)家電メーカーに行くと、この時期、エアコントラブルなのか、このコーナーのみすごい人、皆同様なんだと。店員との交渉するまでにかかりかかりそう更新するための資料を手に取り、帰宅。
- (3)家に戻り、エアコンの納入した時期を念の為確認、**えっ! 2012 年、もう 12 年目でびっくり、10 年が設計の標準使用期間**とあり、想定外のトラブルの起こる可能性もありうるとの事、実は 7 年ぐらいと思って、「フロンガス」の交換で考えたが、従来の後継機の更新をする事にした。
- (4)インターネットですぐに注文すると、交換工事迄は 5 日後になる。当日の据付業者に聞くと、この時期は 5 台/毎日の交換工事している事。まさに今は繁忙期かも。
- (5)エアコン設置後、本来の状況になり、これでやっとこの暑い夏を乗り越えられると、ホットした瞬間だった。同時に月日の立つ事の早さ実感。**十年一昔の感**あり、まさに「光陰矢のごとし」である。

十: 十年以上もこつこつとエアコン使用していたとは、驚き!!

十年一昔

年: 年の立つのは年齢と共にどんどん加速しているのでは

兔走鳥飛

一: 一日は長く感じて、時はずんずんと容赦なく、進む

時々刻々

昔: 昔のことは忘れ、現実をよく見つめ楽しむべきとづくづくと思う

歲月不待



時の感覚はなんとなく不思議なもの。設備/エアコンは年と共に老朽化、人間も自然と年数と共に老化、**森羅万象**同じなのかもしれない。いずれにしても不調・不具合に早く気づき、メンテナンスして、余寿命延ばしてゆくことが共(人も設備も)に肝要だと思う。

備考:「**兔走鳥飛**」:歲月のあわただしく過ぎ去るたとえ

鳥: 日/太陽に三本足のからすが住む

兔: 月/うさぎが住む

} 中国の古代の伝説あるそうです。



以上